

平成28年度 6月期 居宅介護支援部会記録

| 日 時 | 場 所 |
|---|---------------------|
| 平成28年6月28日(火) 午後6時～7時45分 | こども支援センターげんき5階研修室3 |
| 出席者 | |
| 医療法人社団宏心会 六ツ木診療所院長 医師 山下 俊樹氏 | 居宅介護支援事業所 80事業所 99名 |
| 本日の次第 | |
| 1. 部会長あいさつ 居宅介護支援部会 部会長 鶴沢氏 (ハートぽつぽ) | |
| 2. 認知症状をどう伝えるか?～できるケアマネジャーの表現テクニック～ 医師 山下 俊樹氏 | |
| 3. 事務連絡 「初級ゲートキーパー研修」のお知らせ 足立区 衛生部 こころとからだの健康づくり課こころといのち支援係 保健師松山氏 | |
| 部会の内容 | |
| はじまるまえに 足立区勤労福祉サービスセンターゆう 日比谷松夫氏より(元高齢サービス課長) | |
| 勤労福祉サービスセンターゆうは、中小企業を支援する団体。健康・スポーツ・レジャーなど福利厚生への支援。この機会に入会をお願いします。ただいま会員は12,000人います。いまなら、入会金200円のところ無料です。ある展覧会1,600円のところ900円で、あっという間に完売しました。 | |
| 1.挨拶 部会長 鶴沢氏 | |
| ①熊本の震災の義援金 部会で269,120円 協議会全体で610,900円 集まりました。7/5の足立朝日に掲載されます。 | |
| ②キャラバンメイト・ケアプログラム たくさんの参加がありました。30事業者以上70名以上。これから研修がありますがよろしくお願ひします。 | |
| ③地域包括ケアシステム 認知症関連・医療連携等 日々の実践が重要と感じています。皆さんにご協力いただく場面があるかもしれません。 | |
| ④総合事業 6/27・6/30研修がありました。一度で理解するのは難しい。来月の部会で取り上げます。詳しく勉強していきたいと思ひます。 | |
| 2.認知症をどう伝えるか?～できるケアマネジャーの表現テクニック～ 六ツ木診療所 医師山下俊樹氏 | |
| 昭和38年生まれ。52歳 元は外科医・消化器がん・胃がん・大腸がん等。2004年から六ツ木診療所院長 | |
| ①主治医の意見書 ケアマネが困ること→薬の名前しか書いていない。病名しか書いていない。他はまったく空欄。内容に矛盾がある。 認知症をみれる医師・病院・専門医が不足。Dr.鍛え上げて対応できるようにしよう! →認知症かかりつけ医 38名 認知症サポート医 25名 医師からすれば、患者の暮らしぶりはわからない。「もっと情報を与えてほしい!」「何を書いていいかわからない。」 →イメージわくように! ダラダラしゃべらない。(3分診療で 1時間20人しか診れない) 簡潔に伝える! インパクトある! ⇒①プロフィール・②基礎疾患・③いつ頃から・④中核症状・⑤周辺症状・⑥目的、依頼 | |
| ②認知症の中核症状と行動・心理症状 認知症とは、①覚えられない。②できなくなる ⇒主な問題はBPSD 昔の記憶は脳にある。メモリ記憶がだめになる。 認知症の人に聞き取りをすると、「大丈夫です」「困ったことはありません」「できます」 その他、別の話になる。質問理解できていない。 もの忘れのある人ほど、「大丈夫です」「ありません」 ない人ほど、詳しく答える。かなり気にしている。 年齢・日時の見当識・エピソード記憶・場所見当識等 ⇒食事内容 「年金暮らしたから、大したもの食べていません」 内容答えず…。 ヘッドターニングサイン⇒質問しているが、答えられず、そばにいる家族をみる。認知症⇒匂いを感じなくなる。味が変わってくる。 薬の話(減薬例)⇒基礎疾患が認知症を悪化させることも… 7種類以上出す⇒やぶ医者? 5種類以上出す⇒作用しない・副作用ばかり! 質問1⇒地域包括でやむを得ず長谷川式スケールを行なうことがあるが、耳の遠い患者さんで行うときはどうしていますか? 答え⇒長谷川式スケールは口頭でないと意味がない。ただし文字やイラスト等で行うこともある。4567の質問の順番は変えてはいけない。 質問2⇒長谷川式スケールとMMSEの違いは何ですか? 答え⇒長谷川式スケールは長谷川先生が考案。ご健在です。長谷川式は日本語でしか使えず。MMSEは英語圏でも使える。 質問3⇒医師がケアマネを相手にしてくれない場合どうしたらいいですか? 答え⇒介護保険を嫌いな先生もいる。何回でも先生に会いに行く。1～2回は当たり前。4～5回は名前を憶えてくれるかも…。 質問4⇒アリセプトの増量 規定はありますか? 答え⇒3mg薬効ない。いきなり5mgは使わない。効果認められない場合他の薬に切り替える。 | |
| 3.事務連絡 こころとからだの健康づくり課こころといのち支援係 保健師松山氏 | |
| 「初級ゲートキーパー研修」 足立区自殺者の現状。男性多い。原因は健康。うつ等。女性・主婦増⇒役所等トイレに相談お知らせ置いてある。 次回 7月25日(月) 18時～ こども支援センターげんき 5階研修室3 「総合事業を踏まえ…」事前アンケート実施予定です。 | |